



# 横瀬町議会だより

No.90 2011.4.15 発行

平成23年3月11日発生の東日本大震災にて被災されました地域の皆様に、心からのお見舞いを申し上げますとともに、亡くられました皆様のご冥福をお祈り申し上げます。

横瀬町議会一同

和の心を学ぶ子ども教室



## 茶道教室

〔会員11名・代表 金子トリ〕

茶道教室は富田志げ・富田陽子先生のご指導のもと、月2回、楽しくおけいこをしています。平成22年度は子ども教室を開催させていただきました。

3月定例会

平成23年度予算可決  
子育て世代をさらに応援

2P

一般質問

5名が登壇

6P

議長交際費

こんな使い方をしています

8P

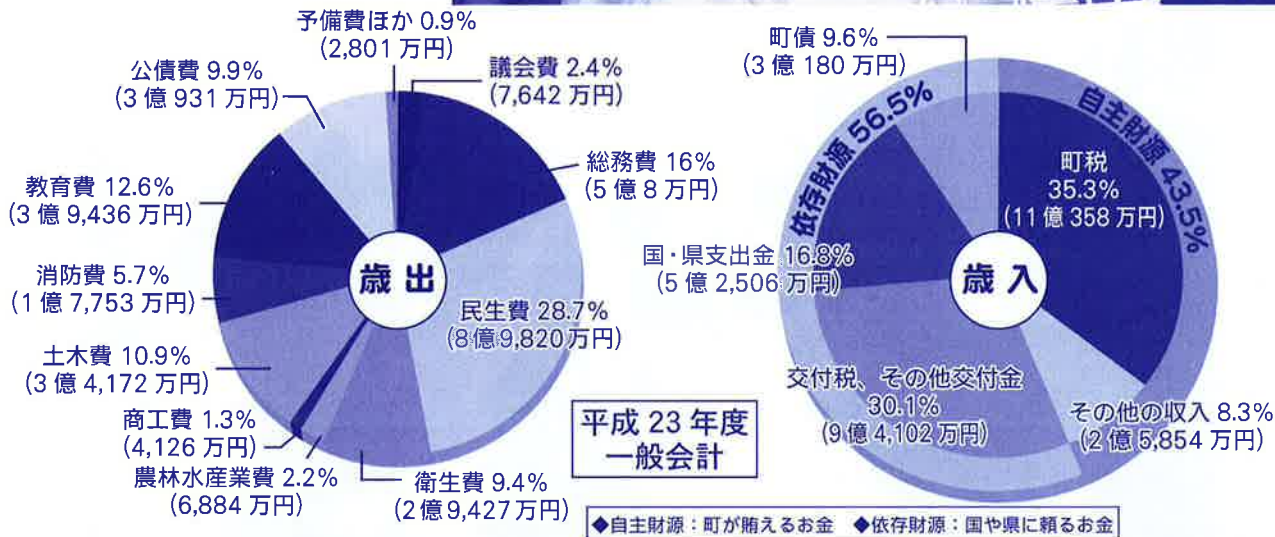
# らに応援

## 平成23年度予算



### 第2子以降の給食を補助（実質無料）

子育て支援策の1つとして、第2子以降の学校給食費を補助（実質無料に）する事業が発足します。詳しくは、教育委員会へお問い合わせください。電話 25-0118（横小 給食配膳風景）



3月定例会は、平成23年度予算や横瀬町小学校等入学祝い金支給条例など22件の議案を審議の上、可決しました。

### 平成23年度予算のあらまし

一般会計予算の総額は  
31億3000万円

#### 歳入

町税4000万円の減

前年度と比べると概ね減額が目立ちます。

町税にて4000万円減を筆頭に、地方譲与税・自動車取得交付金・町債も減っています。

#### 歳出

定住自立圏形成事業に予算

町村合併が進み、議員の数が減って共済会負担金が増しています。

定住自立圏形成推進事業が展開されていきますので、予算が見込まれています。

また、安心安全のまちづくりとして、外灯にLED照明を見込んでいるほか、コミュニティ助成事業、イメージキャラクター事業にも力を入れて町の宣伝に役立てていきます。全般的に商工費・教育費も多く見込まれ、人にお金をかけていくことを特色としています。

一般会計、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の各特別会計予算に対する討論

### よりよい町への具体策が乏しい

#### 反対討論

大野隆雄

国民生活を省みない国の予算の影響をものに受け、町執行部が福祉の増進のために知恵を絞りながらも大きな障害となっています。

また横瀬町は1人の町民が亡くなるまで安心安全に住める故郷なのか、まちおこしはどうなのか、について将来展望を持つ予算か。

高齢者支援・まちおこしのための具体策が乏しいため、反対します。自分の置かれた立場で横瀬町を変えるために動きましょう。

### 子どもを持つ世代の負担を軽減

#### 賛成討論

町田勇佐久

税収が落ち込む中、横瀬町総合振興計画の2年目を迎えました。

重点施策を掲げ、道の駅周辺の水辺の整備や小中学校に在籍する子どもが2名以上いる世帯に対して、給食費について2人目以降補助金を交付します。

また小学校入学時には入学祝い金を支給するなど、子どもを持つ世代の負担軽減を図るなど、期待が持てる編成であり、賛成します。





第2子以降の給食費を補助など

# 子育て世代をさ

## 提出議案と審議結果

《3月定例会》

### ■人事

- 横瀬町公平委員会委員に宮下幸次郎氏・町田敏夫氏を選任（選任に同意）  
11月に前任者が辞職したため

### ■平成23年度予算

- 一般会計ほか5つの会計

### ■平成22年度補正予算

- 一般会計ほか6つの会計

### ■条例の制定

#### ヒックアップ

### 小学校入学時にお祝い金を支給

- 横瀬町小学校等入学祝い金支給条例

横瀬町小学校等入学祝い金支給条例が承認されました。平成23年4月1日から施行され、1人につき1万円が支給されます。

#### 支給を受けるには

申請が必要です。

#### 詳しくは

いきいき町民課へお問い合わせください。電話 25-0115

- 横瀬町コミュニティ広場条例

### ■条例の一部改正

- 横瀬町国民健康保険条例
- 横瀬町水道事業の設置等に関する条例及び横瀬町水道事業等給水条例
- 横瀬町職員の育児休業等に関する条例

以上、可決

### ■請願

- TPP交渉への参加断固阻止に関する請願書

採択

### ■意見書

- TPP交渉参加阻止に関する意見書案について

可決

## 平成23年度 当初予算の規模

	歳出分	予算額	前年度増減額	増減率
一 般 会 計		31億3,000万円	▲7,000万円	▲2.2%
特別会計	国民健康保険特別会計	9億8,156万円	195万円	0.2%
	介護保険特別会計	6億2,970万円	4,751万円	8.2%
	後期高齢者医療特別会計	8,503万円	▲266万円	▲3.0%
	下水道特別会計	2億2,547万円	▲2,164万円	▲8.8%
水道事業会計(収益的収支)		2億 626万円	▲2,637万円	▲11.3%
＃	(資本的収支)	2,764万円	▲3,328万円	▲54.6%

(単位：万円未満切り捨て)

### 新年度予算に関する質疑がありました(抜粋)

**問** 公用車運転管理委託料が例年より高く計上されているが、どうか。

**答** 町長公用車の運転業務を専属業者に委託するものです。

**問** 施設管理委託料が高いようだが、どういう業者に依頼するのか。

**答** 町のシルバー人材センターに、旧芦小学校舎管理と植木の手入れ等をお願いするものです。

**問** うららかよこせ推進事業で、コミュニティ助成金が例年よりも多いようだが。

**答** コミュニティ活動の充実を図るため、平成23年度は3団体へ補助するものです。

**問** 財務会計管理事業システム委託料が多いようだが、どうか。

**答** これまでのものに新公会計システムを追加するためです。

**問** システム改修事業委託料が高いようだが、どうか。

**答** 平成24年に予定されている住民基本台帳法の改正の準備によるもので、外国人住民を法の対象にし、また他市町村に住所を移しても住民基本台帳カードを使用できるようにするものです。

**問** 本庁舎の耐震化をどう

考えているか。

**答** 昭和59年に建設し、老朽化しているところが目立っています。施設改修に合わせて耐震化を研究していきたい。

**問** 観光用のホームページ作成委託料だが、職員の手でつくることはできないのか。

**答** 利用者に便利で見やすく、四季の横瀬町をアピールできるよう、専門家に依頼します。緊急雇用対策費(補助金)を利用します。





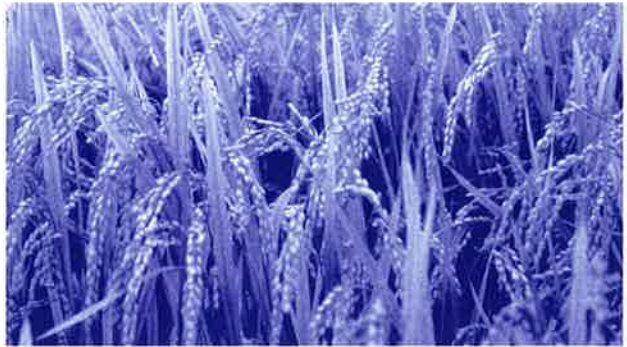
# 「TPP反対」の意見書を国に提出

3月10日、横瀬町議会はJAちちぶ（ちちぶ農業協同組合）からの「TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加断固阻止の請願」を採択し、その後、内閣総理大臣・農林水産大臣・経済産業大臣あてに意見書を提出することを賛成多数で承認しました。

TPPは聞きなれない言葉ですが、例外のない関税撤廃が大原則です。

JAは要請書で「地球の慢性的飢餓、また、農業業界は貿易立国を考え最も開かれた農業輸入国」とし、結果、食料自給率の著しい低下、この上TPPを認めれば日本農業は壊滅するとしています。

TPPに参加すると農水省試算で農業生産額は4.1兆円の減少、食料自給率は40%から14%へ、打撃は地域経済、社会、環境と広範囲に及ぶことが予想されるとしています。



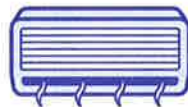
## 平成22年度補正予算

### 増額補正をピックアップ

町民会館の洋式トイレ改修等に **1,301万 1,000円**



小学校施設設備の修繕・エアコン設置に **1,556万 7,000円**



中学校全教室にエアコンを設置するために **2,772万 1,000円**



- 補正予算に関する質疑がありました(抜粋)**
- 問** 財政調整基金増額 1442万8000円、下水に比べ浄化槽のほうが補助金が少ない。
- 答** 財政調整基金は、そのときの収支を考え、決めています。現在の積立金は5.5億円、予算規模から適正だと思います。
- 問** 子ども手当の減額はなぜか。
- 答** 児童手当927名が子ども手当1280名と見込みましたが、本年2月には1217名でしたので、減額補正となりました。
- 問** 旧芦ヶ久保小施設改修工事は今回減額補正なので裁量でもっと踏み込むことができなかったのか。
- 答** 子どもを預かる事業・健康づくり事業で、必要ならスロープ・トイレ・水道などを計画どおり改修しましたが、入札差金が出たため、減額補正となりました。
- 問** 浄化槽予算55基が実績25基となり、減額によるものです。
- 答** 当初見込みの借入利率の低下及び起債対象事業費の減少に伴う借入額の減によるものです。
- 問** 横中冷房は、なぜ将来を見越して冷暖房にしないのか。
- 答** 冷房は電気、暖房は石油ストーブという経費のコストを検討し、冷房としました。
- 問** 公債費の利息減では元金と利子がセットで出ると思ったが、利息だけなぜ下がったのか。
- 答** 当初見込みの借入利率の低下及び起債対象事業費の減少に伴う借入額の減によるものです。



総務文教厚生常任委員会

教育委員会から多岐にわたる報告を受ける

開催日 平成23年2月4日(木)  
出席者 議長  
委員5名、執行部10名  
事務局2名

事務局2名

審査事件として、教育長より地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会への報告がありました。内容は自己点検、自己評価として、学力保障、生活保障、連携、施設等の状況、社会教育、教育委員会の活動状況、校長会、教頭会、指導、助言等についてでした。

例年実施の横瀬町中学生海外派遣事業については、例年どおり実施されます。派遣先は、オーストラリアのブリスベンが中心です。

そのほか、各課長より定例会へ向けての提出議案等の説明を受けました。

産業建設常任委員会

請願「TPP交渉への参加」断固反対

開催日 平成23年2月4日(木)  
出席者 委員5名、執行部7名  
事務局2名

事務局2名

審査事件は、委員会付託案件である「TPP交渉への参加断固阻止に関する請願書」について審議しました。

委員から「政府は開く開国と言っているが、壊滅する壊国になるのではないか」、「横瀬町とJAちちぶとの関係、近隣の状況からやむを得ないのではないか」などの意見がありました。

その後、挙手による採決を諮り、挙手総員により、本委員会においては採択しました。所管事務調査として、和田地区対岸の

区対岸の

県河川改

修工事の

現地視察

を会議終

了後に実

施しまし



和田地区対岸の河川改修現場

一般質問 町政を問う

若林スミ子議員

災害対策

緊急避難所トイレの充実を

利用状況などを踏まえ検討

町内にあるコミュニティ広場は緊急避難所の指定になっていないので、トイレ施設を充実することはできないか。

総務課長 現在、簡易トイレで対応している所と公会堂のトイレを利用できる所があるため、利用状況や地元の要望などを踏まえ検討したい。

緊急時に最低限利用できる毛布など保管する物置を設置してはどうか。

総務課長 身近におけるものなど、検討する課題だと思います。

◆チャイルドシート購入補助の状況

子育て支援事業のチャイルドシート購入補助事業について利用状況と今後の取り扱いについて伺う。

総務課長 初期の目的は達成されたと思いますが、年間20

件程度の申請があるため、継続するかどうか検討していきたい。

◆町営住宅の今後について

空室の庭の管理、また子育て家庭や高齢者の方々にも利用できる部屋を考えていただきたいか。

建設課長 中司住宅空室になつてはいる庭については、その都度管理しています。今後の住宅施策については、平成23年度に調査・検討を行ない、供給方針と目標の設定を行なつていきたいと考えています。



12区コミュニティ広場

# 5名の議員が登壇

藤澤治美議員

町政

**Q** 横瀬町政の今後は

**A** 定住自立圏構想の共生ビジョンが示される

**Q** 町長の4期目の当選に当たり、積み残してきた課題に取り組むとのことだが、学校の耐震化、赤谷水道の公営化及び定住自立圏の中の医療や公共交通について何う。

**A** 教育長 耐震化については前倒しで進めており、概ね工事済みです。横小では木造校舎が平成23年度中に完成予定です。

**A** 横中では金工木工室が平成24・25年度で完成します。

**A** 上下水道課長 平成22年2月に簡易水道事業統合計画書を国へ提出、給水区域の変更認可が承認された後に、国庫補助要望を行ない、平成24年度から施設整備への着手を目指します。

**A** まち経営課長 医療は、1市4町の定住自立圏構想において、共生ビジョンが示され、昨年の補正予算にて広域市町村圏組合に資金の配分も確立しています。

公共交通については、年度末に報告が上がってくると思います。それ

を受けて検討することになると思います。

**A** 町長 各担当からの答弁とおり、積極的に取り組んでいきます。公共交通については専門家を招致して研究していきます。



赤谷地区浄水場

大野 守議員

まちづくり

**Q** 今後の横瀬町のあるべき姿は

**A** 住民の要望を判断し、事業の推進に努めます

**Q** これから先の横瀬町のあるべき姿を考えると人口減少は顕著になり、9000人を割り込むのもすぐそこに迫っている。減り幅の早さにもどのように対処するのか。

**A** まち経営課長 資源を生かし、魅力あるまちづくりを行ない、人口の減少を食い止めるようにしていきたいと考えています。

**Q** 行財政改革を進める町にとつて、緊急経済対策や緊急雇用の対応は逆行するような行為ともとれる。今後、どのように判断するのか。

**A** まち経営課長 住民の要望をよく判断しながら、事業の推進に努めます。

**Q** 秩父地域共同で秩父ブランドを大切にし、売り込むことは大事だ。横瀬町の役割としてどのようにかかわっていくのか。

**A** まち経営課長 魅力のある秩父地域をつくるため、各自治体と協力しながら、町としても率先して役割を務めていきます。

◆教育は町の根幹にかかわるもの

**Q** 教育は、家庭・学校・社会がともに行動することが大切だ。最近の生徒は、少しおとなしい気がする。将来を担う子どもたちにもどのように関与していくのか。

**A** 教育長 「横瀬町の教育」の方針に沿って、校長会・教頭会及び学校訪問・各種研修会を通して、教職員の指導をしてまいります。





# 一般質問 町政を問う

若林清平議員

## 予算編成

**Q** 町長4期目の中で考えられる施策とは

**A** 学校給食費は第2子以降、補助します

**Q** 町長4期目の「施策に向けて」の中から、今後考えられる施策の中から、次の4点について伺う。

①庁舎西側兎沢左岸の公園化については、どのように取り組むのか。

②子育て支援に特化した町営住宅の建設とはどのような内容なのか。

③第2子から給食費の減額及び無料化とはどのような内容か。

④横瀬駅南口の整備についてはどのような構想で取り組むのか。

**A** 副町長 ①兎沢左岸については3000平方メートルの土地と、県から払い下げになった約1500平方メートルの土地を土地利用の観点から見ると、進入路がなく不整形で低湿地であり、利用しにくい土地であるため、花や樹木の植栽をし、遊歩道の整備を図るなど、公園としての活用を研究しているところです。

**A** 建設課長 ②町営住宅の建設については、平成23年度に町の住宅事情を調査してから、さらに

検討をしていきます。

**A** 教育次長 ③給食費の減額及び無料化については、平成23年度4月から学校給食費補助事業として実施していきます。小中学生の2人目以降から半年ごとに助成金を保護者の口座へ振り込みます。

詳しくは広報や学校だより等でお知らせします。

**A** 副町長 ④横瀬駅南口の整備については、町の人口増対策としての研究課題としてとらえています。

この内容については、民有地の利害関係もあり、現在、発表できないものはいません。

ざいません。

ざいません。

ざいません。



庁舎西側の兎沢左岸

大野隆雄議員

## 高齢者支援

**Q** 高齢者への買い物支援は

**A** 公共交通を含め、定住自立圏構想の中で充実していきたい

**Q** スーパー「おがわや」が閉店し、買い物に難儀している人、買い物難民が出ている。来るべき超高齢化社会のさまざまな問題に備える意味でも買い物難民に対処すべきと思うがどうか。

**A** 副町長 今のところ町に「おがわや」閉店に伴う買い物難民の声は寄せられていません。しかしながら、高齢化の進展に伴い高齢者の足の確保は大切です。公共交通については、バス路線を含め、定住自立圏構想の中で充実していきます。

また、協働のまちづくりの観点から、NPOや個人商店などとの連携も検討しています。

**Q** 役場臨時職員や学校の学級支援員など、行政サービスや学校の授業の大切なお手伝いの仕事が臨時職員では腰を据えて仕事ができないのではないか。おかしい。なぜこうなっているのか。

**A** 総務課長 役場臨時職員は61名、再任用、任期付き職員は

6名です。フルタイムで働けない人への門戸の拡大やワークシェアリングなどにより雇用の拡大等を図るため、多様な任用形態としています。

**A** 教育長 学級支援員は埼玉県緊急雇用対策で現在、横小に8名、横中に3名雇用しています。一人ひとりの能力に応じて採用し、6カ月雇用し、1回更新、1年限りです。

●その他の質問 後期高齢者健康診査、国保税滞納差し押さえについて

後期高齢者健康診査、国保税滞納差し押さえについて



# 情報 平成22年度 議長交際費 公開 こんな使い方をしています

37件、合計20万円を支出(平成22年4月～23年3月)

## 4月

5日 埼玉県町村議会議長会役員会・懇談会会費	8,000円
11日 皆野町長選挙当選祝い金	10,000円
17日 小鹿野春まつり観光懇談会会費	3,000円
21日 横瀬町老人クラブ連合会総会祝い金	3,000円
28日 横瀬町消防団歓迎会会費	7,000円

## 5月

17日 武甲鉱業鉱山保安式典終了後懇親会会費(委員長含む)	5,000円
24日 横瀬町商業連盟総会後懇親会会費	2,000円
27日 横瀬町シルバー人材センター定期総会祝い金	3,000円

## 6月

4日 秩父商工会議所平成21年度通常議員総会・懇親会会費(副議長含む)	10,000円
7日 横瀬町観光協会懇親会会費	3,000円
29日 広域秩父産業連携フォーラム「FIND Chichibu」記念講演会会費	1,000円

## 7月

13日 2010 原水爆禁止国民平和大行進賛助金	3,000円
29日 弔慰秩父広域市町村圏組合職員葬儀香典	10,000円

## 8月

7日 川西納涼大会祝い金	3,000円
10日 横瀬観光ぶどう組合開園式祝い金	3,000円
14日 秩父音頭まつり祝い金	5,000円
15日 長瀬船玉まつり祝い金	5,000円

## 10月

3日 埼玉県職員秩父会定期総会及び懇親会会費	5,000円
10日 龍勢観光祭会費	2,000円
24日 奥秩父大滝紅葉まつり会費	2,000円
24日 町田久雄氏旭日雙光章受賞祝賀会会費	10,000円

## 11月

19日 横瀬町老人クラブ連合会米寿・喜寿祝賀会祝い金	3,000円
28日 菊花展覧会表彰式祝い金	3,000円
30日 埼玉県町村議会議長会役員会・懇談会会費	8,000円

## 12月

3日 秩父夜祭観光祭懇談会会費	2,000円
6日 「埼玉農業大賞」受賞を祝う会会費	7,000円
16日 2010年 年末救援統一募金賛助金	3,000円
//日 秩父地方報道連盟主催年末懇談会会費	10,000円
17日 横瀬町消防団役員忘年会会費	7,000円
22日 秩父地域議長会定例会及び懇親会会費(副議長含む)	2,000円

## 1月

5日 秩父商工会議所平成23年新年初顔合わせの会費(2名含む)	3,000円
10日 弔慰秩父市議会議長実父葬儀香典・花環代	10,000円
27日 弔慰元議員葬儀香典	5,000円
31日 横瀬町観光協会新年会会費	3,000円

## 2月

18日 横瀬町消防団、横瀬町消防支援隊の交流会会費	7,000円
---------------------------	--------

## 3月

25日 議会だより編集委員会反省会会費(6名含む)	14,000円
// 日 東北地方太平洋沖地震災害見舞金	10,000円

平成22年度

## 人権標語特選作品

人権部門

なくそうよ	仲間はずれや	見ないふり	関口怜奈(横小4)
認めあおう	自分と違う	すてきな個性	原田大雅(横小5)
やめようよ	弱い自分に	負けないで	本橋英奈(横中3)
親の姿勢	見せて子どもに	学ばせる	相馬由賀(一般)

## 編集後記

### 編集委員1人1言

心を込めて編集に取り組ませていただきました。ご愛読いただけましたか。御礼申し上げます。

委員長 藤澤 治美

編集委員12年間、変わらないもの、変わってはいけないものは刻々と過ぎますが、皆様の心の絆をさらに強めて住みよい町づくりを。

副委員長 若林スミ子

議会だより編集委員を4年間お世話になり、いろいろ勉強させていただきました。また、地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

委員 新井 勝之

編集委員を8年、分かりやすく本音をモットーとしました。今後は一町民として傍聴します。

委員 大野 隆雄

8年間の編集委員、大変お世話になりました。次回からは若い委員さんの編集になると思いますが、ご期待ください。

委員 町田勇佐久

横瀬町議会だよりをご愛読いただいた多くの横瀬町民の皆様に、深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

委員 若林新一郎